

本市に住民票がある50歳以上の方へ

にかほ市に住民票があり、接種時点で満50歳以上の方が対象です



たいじょうほうしん 带状疱疹

ワクチン接種費用の一部助成を4月1日から始めます

にかほ市では、令和6年度から带状疱疹ワクチン接種（任意接種）費用を一部助成します。予防接種法に基づかない任意の予防接種となりますので、本頁をよく読み、有効性や予防年数、副反応等十分に理解のうえ接種の判断をしてください。

※任意接種：国が使用を認めているが、予防接種法に規定されていないワクチン接種です。

带状疱疹とは

带状疱疹は、子どものときに感染する水ぼうそうのウイルスが原因で起こります。ストレスや過労、病気、加齢など免疫力が低下した際に、再び活性化して带状疱疹を発症します。発症すると、体の片側の一部にピリピリとした痛みがあらわれ、その部分に赤い発疹が出てきます。日本では80歳までに約3人に1人が発症すると言われていて、皮膚症状が治った後も50歳以上の約2割の方に带状疱疹後神経痛が続くことがあります。



ワクチンの種類・費用等

ワクチンの種類によって接種方法や回数、助成金額に違いがあります。また、助成制度の利用はどちらかのワクチンで生涯に1度限りとなります。なお接種費用は、医療機関によって異なります。

ワクチン種類	生ワクチン（ビケン）	不活化ワクチン（シングリックス）
メリット	接種料金が安い 副反応が少ない	予防年数が長い 有効性が高い
デメリット	有効性が低い 予防年数が短い	接種料金が大きい 副反応が強い
助成金額	5,000円	1回あたり5,000円の計10,000円
接種費用	5,000～8,000円程度	1回あたり20,000～25,000円程度
接種回数	1回	2回
接種方法	皮下注射	筋肉注射
有効性	50～59歳：69.8% 60～69歳：64.0% 70～79歳：41.0% 80歳以上：18.0% ※1	50～59歳：96.6% 60～69歳：97.4% 70～79歳：91.3% 80歳以上：91.4% ※2
予防年数	5～7年程度	9年以上 ※3
副反応	多い順に（%） 発赤44.0、掻痒感27.4、熱感18.5、 腫脹17.0、疼痛14.7、硬結13.5	多い順に（%） 疼痛78.0、筋肉痛40.0、疲労38.9、発赤38.1、 頭痛32.6、腫脹25.9、悪寒23.5、発熱17.9、 胃腸症状13.0

<引用文献> ※1 ZostavaxのSPS・STPS・LTPS試験（50歳代はZEST試験） ※2 Shingrix Zoster-006・022試験
※3 Shingrix Zoster-049試験



予防接種実施医療機関

予約が必要な医療機関にはあらかじめ余裕をもって予約ください。予約する場合は、ワクチンの種類を決めてから連絡ください。またワクチンに関すること等の不明な点は、健康推進課に問い合わせください。

医療機関名	所在地	電話番号	生ワクチン	不活化ワクチン	予約
加藤医院	平沢字上町85-3	35-2543	○	○	○
すずらん診療所	平沢字行ヒ森10-7	62-8065	○	○	○
小出診療所	中三地字前田14-1	36-2124	○	○	○
夕日ヶ丘クリニック	金浦字十二林106-1	74-3686	○	○	○（7月開始）
武道島いとうクリニック	象潟町字家ノ後65-10	43-4171	○	○	○
木村医院	象潟町字狐森101	43-3308	○	○	○
さいとうクリニック	象潟町字家ノ後47	43-3105	○	○	○
きさかたクリニック	象潟町字後田77-1	43-5522	○	○	○



問合先 にかほ市市民福祉部健康推進課 TEL32-3000